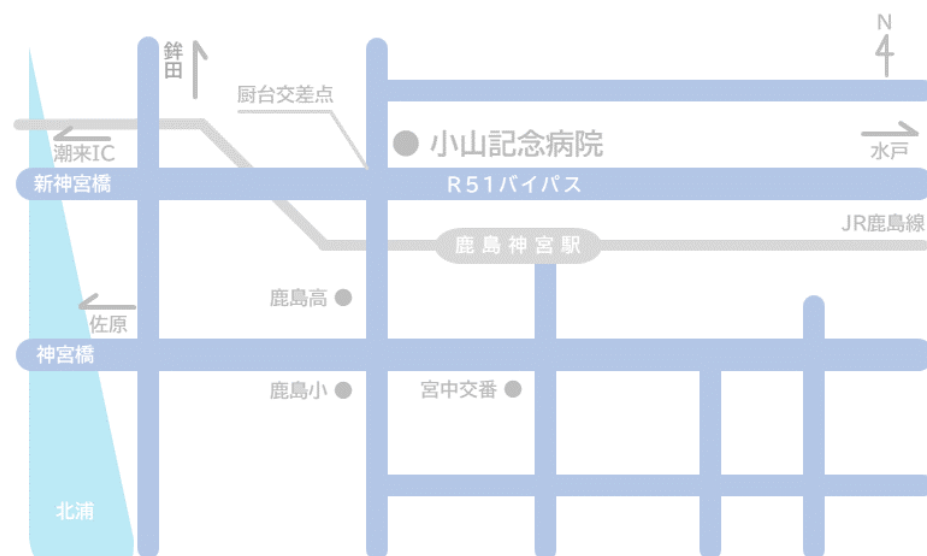


交通案内

医療法人社団善仁会
小山記念病院

〒314-0030 茨城県鹿嶋市厨 5-1-2
TEL : 0299-85-1111 (代表)
URL : <http://www.koyama-mh.or.jp/>



最寄の交通機関から小山記念病院までのアクセス

 潮来インターチェンジより 11分(6.6km)

 鹿島神宮駅より鹿嶋市コミュニティバス湖岸海岸線 5分

 鹿島神宮駅よりタクシー 2分(1.1km)

 鹿島神宮駅より徒歩 15分(1.1km)

2025年 10月改訂版

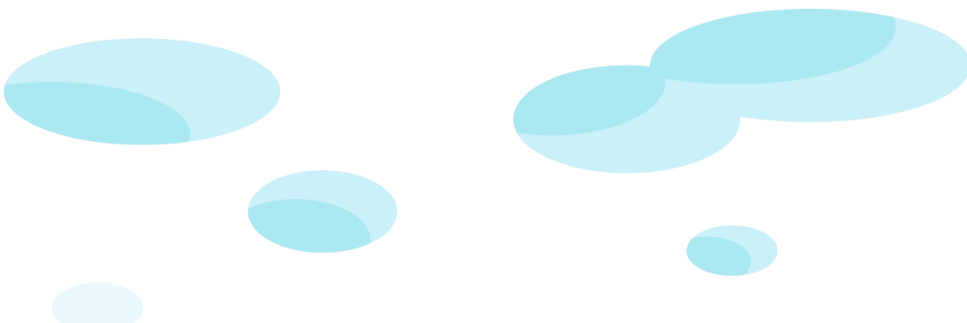
ホームページ ▶



Koyama Memorial Hospital

入院のご案内





病院理念

「私は、心から患者様の身になって医療行為をいたします」

基本方針

1. 地域中核病院として、社会的使命を果たします。
 1. 患者様の意思を尊重した、安心安全で質の高い医療を実践します。
 1. 品格のある医療人の育成に努めます。
- 

もくじ

主役は患者さんです		3
入院される患者さん・ご家族へのお願い		4
入院時にご用意いただくもの		5
服用中の持参薬について		6
入院から退院までの手続き		7
入院費と各種代金について		8
入院生活サービス利用料について		9
限度額適用認定証について		10
メディカルセットのご利用について		11
入院費後払いサービスについて		13
病棟・病室のご案内		15
安全な入院生活のためのお願い		17
感染予防／転倒・転落予防		19
肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症予防		21
万が一災害が発生した時は？		22
携帯電話のご利用		23
個人情報の取り扱い／“ご意見箱”のご利用について		24
お食事について		25
栄養相談／口腔ケア		26
ご面会の方へのお願い		27
患者サポートセンターのご案内		28
かかりつけ医について		29
診断書・証明書について		30
病院設備とサービス		31
院内のご案内		33

主役は**患者さん**です

当院では**患者さんの権利**を尊重します

● 良質かつ高度な医療を受ける権利を有します

公平に適切で、安全な医療を受ける権利を有します

● 自由に選択できる権利

医師、病院の選択や変更が、自由にできます

● 自らの意思で決める権利

十分な説明と情報を受けた上で、治療方針などを決める権利を有します

● 十分な情報提供を受ける権利

セカンドオピニオンが保障され、十分な医療情報を受ける権利を有します

● プライバシーが守られる権利

医療上の個人情報や、プライバシーはすべて保護されます

● 個人の尊厳が保たれる権利

常にひとりの人間としての人格を尊重される権利を有します



入院される患者さん・ご家族へのお願い

当院は、鹿嶋市唯一の二次救急病院として救急医療の充実に努めており、急性期患者さんの入院や救急車を受け入れております。

急性期病院の使命として、厚生労働省の指導では「**発症した日より14日程度の医療に対して責任を持ち治療を行うこと**」とされています。

鹿行地域は医師数が不足しており、急性期の患者さんの入院や救急車の受け入れができる病院が十分ではございません。

当院が鹿行地域の急性期病院としての役割を果たすために以下の内容にご理解ご協力をお願い致します。

■入院期間の目安は原則7～14日間であり、療養が更に長期になると予想される患者さんには、転院等をお願いしております。

■入院中の医師からの説明は、原則平日9時～17時の時間内に実施致します。

■入院中、他の患者さんの病態等により部屋移動させていただく場合がございます。

■ご家族のご都合や家庭環境などが理由での入院期間延長はできません。
自宅への退院が困難と予想される場合は、看護師や医療相談員がご相談をお受け致しますのでご相談ください。

■入院中の患者さんが、他の医療機関を受診することは原則できません。
他の医療機関で処方されているお薬が無くなるなど、入院中にお困りのことがございましたら、必ず医師又は看護師にご相談ください。



入院時にご用意いただくもの

入院手続きに必要なもの

- ☐ 入院同意書
- ☐ マイナンバーカード 又は 健康保険証(後期高齢者医療被保険者証などを含む)
- ☐ 各種医療券(マル福などをお持ちの方)
- ☐ 労災保険・生活保護法・その他諸法で入院となる方は、医療券または証明書
- ☐ 診察券
- ☐ 認め印
- ☐ 保証金(一部該当患者様に限る)

入院生活に必要なもの

- ☐ 入院のご案内 (本冊子)
- ☐ コップ (プラスチック)
- ☐ 寝衣(袖口の広い前開きの物)★ 
- ☐ 歯ブラシ・歯磨き粉
- ☐ 下着、肌着★
- ☐ フェイスタオル★ (3枚程度)
- ☐ かかとのある履物
- ☐ バスタオル★ (3枚程度)
- ☐ 水 又は お茶 (各自ご用意ください)
- ☐ マスク (院内では必ず着用いただきます)

* 該当する方または必要な方はご用意ください

- ☐ 服用中のお薬 
- ☐ ティッシュペーパー 
- ☐ おくすり手帳
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ 体内埋め込み型医療機器の手帳
- ☐ (義歯の方)入歯
- ☐ 紙おむつ(必要時、入院期間分)★
- ☐ (義歯の方)入歯容器・入歯洗浄剤
- ☐ ひげそり・電気カミソリ
- ☐ TV用イヤホン

手術で必要なもの(外科・整形外科等)

- ☐ 手術同意書

★ 患者さんの衛生管理と入院環境の改善、ご家族のお手間軽減を目的として
メディカルセットを導入しております。
必要となる衣類・タオル類・紙おむつを専門業者より日額制にてレンタルできる
サービスがございます。(11ページ)



服用中の持参薬について

【持参薬とは】

持参薬とは、患者さんが入院時に持ち込まれる普段服用している薬の事で、飲み薬・注射薬(インスリンなど)・点眼薬・貼り薬・塗り薬などの全ての薬が含まれます。

当院では、より安全な医療を提供するため、患者さんが服用しているお薬の内容を「持参薬」として確認させて頂いております。

こちらの **3点** をご提出ください。



持参薬



おくすり手帳



薬の説明書

【持参薬を確認・使用する目的(利点)】

1. 重複投与を避けることが出来ます。
2. 同時に服用してはいけない薬や相性の悪い組み合わせを避けることが出来ます。
3. 医療資源である薬を無駄なく使用出来ます。

持参されましたお薬は、病棟看護師にお渡しください。

持参薬の数や異なる処方時期、薬の内容の確認が困難な場合は、
安全面を考慮し使用出来ない場合があります。また、治療方針に
よっては持参薬の服用を中止し、使用しない場合もあります。
医療安全を考慮し、中止になった薬や端数については薬剤部にて
破棄する場合もございますのでご了承の程宜しくお願い致します。





入院から退院までの手続き

入院の手続き

- 指定日入院の場合

年 月 日 () 時
に入院準備をして入院受付窓口(2番)へお越しください。

- 即日入院・指定日入院に関わらず入院が決まった時点で必ず入院手続きを行ってください。(時間外や夜間の場合は翌日に行ってください。)
- 労災保険・交通事故・第三者行為(喧嘩、障害事件等)は事前にお申し出ください。

退院について

- 担当医師より退院の許可が出ましたら、ご相談のうえ退院日を決定致します。原則、**10時まで**に退院をお願いしております。ご都合の悪い場合は、早めにお申し出ください。

入院費のお支払いについて

入院継続中のお会計

- 入院費は月末で締め切ります。翌月10日以降に請求書を病室へお届けします。請求書をお受け取りになりましたら、1週間以内に「会計窓口」にてお支払いください。

退院時のご精算

- 退院日前日か退院日に請求書を病室にお届けします。請求書をお受け取りになりましたら、退院時に本館1階「会計窓口」にてお支払いください。
- クレジットカード(UC、VISA、マスター、JCB、AMEX、ダイナース、ディスカバー)がご利用になれます。
- 会計窓口受付時間

平日(土曜含む)	8:30 ~ 17:00	(お支払いは16:30まで)
日曜・祝日・創立記念日・年末年始	9:00 ~ 16:30	(お支払いは16:00まで)



入院費と各種代金について

入院費の計算方法のご案内

- 当院では、一般病棟に入院される患者さんの入院費の計算方法は、「DPC(包括評価)方式」となっております。

DPC(包括評価)とは **D**iagnosis(診断) **P**rocedure(診療行為) **C**ombination(組み合わせ)の略で、厚生労働省が定めた診断群分類(病名)ごとに、1日当たりの定額の医療費を基本とし、包括払いと従来通りの出来高払いを組み合わせで入院費を計算する方式のことです。出来高払いとなるのは、手術・麻酔・リハビリ・輸血・一部の検査や処置等になります。

- 自費診療は出来高払い、また病名や診療によって対象外になる場合もございます。

個室利用料について

- 個室を希望される際は、入院申し込み時にご相談ください。利用状況により、ご希望に添えない場合もございます。
- **個室希望の場合は、別途室料差額がかかります。**個室に入室の際には、室料差額同意書が必要となりますので、ご記入をお願いします。
- 室料の計算は、健康保険法の定めにより、午前0時を起点に日数計算をします。(夜間に入院されて、翌日に退院される場合には、2日分の料金となります。)

おむつ等の利用料について

- 入院時は入退院支援室看護師、入院中は担当看護師にお申し込みください。
- 紙おむつ類の管理は専門の業者へ委託しております。紙おむつを使用する場合、「メディカルセットのご利用について(11ページ)」をご確認ください。
- おむつ利用料の請求書は、退院日もしくは定期請求日に、入院費請求書と併せて患者さんのもとへ郵送いたします。
- **入院費とは、別の請求になりますのでご注意ください。**
- お支払い窓口

平日(土曜含む)	本館1階 売店
日曜・祝日・創立記念日・年末年始	会計窓口

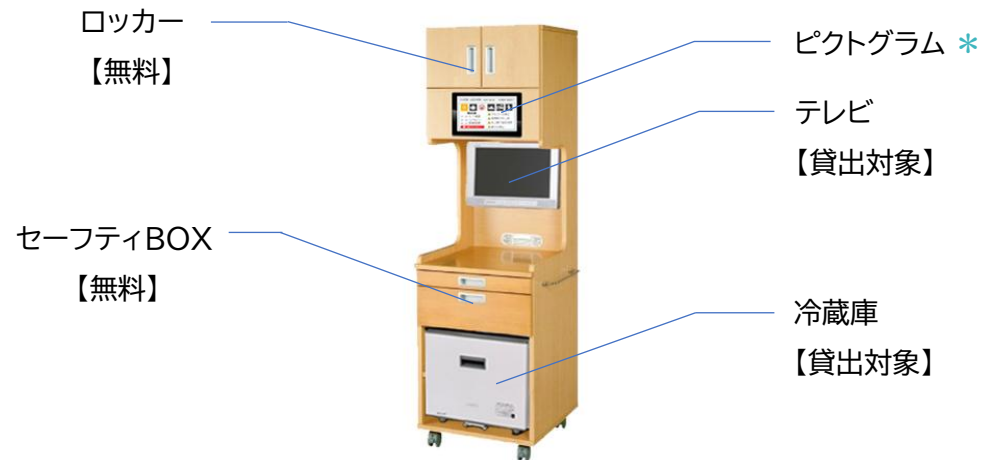


入院生活サービス利用料について

入院期間の快適な生活と効率的かつ安全な治療を提供することを目的に、床頭台に備付の機能を貸出する「入院生活サービス利用料」を導入しております。

床頭台とは？

「テレビ・冷蔵庫・ロッカー・セフティBOX・ピクトグラム」が備付られた台です。



*ピクトグラムは当院が患者様の治療に利用する機器です(貸出対象外)

サービス利用について ￥330 (税込/日)

- サービスのご利用については、患者さんまたはご家族の**書面での同意**が必要です。
- **同意期間については、利用の有無にかかわらず利用料をご負担いただきます。**
(同意期間の変更はいつでも可能です。)
- * **同意がない場合でも、ロッカーとセーフティBOXはご利用いただけます。**

故障時の費用について

- 故障の原因が患者さんの責めを負わない事由で、復旧に2日以上経過した場合、初日分については利用料を負担いただきますが、以降復旧するまでの日数分は徴収いたしません。
- **故障の受付は、申請日より起算致します。お気づき次第、直ちにご連絡ください。**
(さかのぼっての申し出は対応できません。)
- 患者さん及び患者さんに関連した方が、故意に壊した場合は、修理費用または機器代実費を負担いただきます。



限度額適用認定証について

限度額適用認定証とは健康保険の加入者が入院治療を受けた場合、その医療費の自己負担限度額を病院に提示することにより、入院中にかかった費用の窓口負担額を軽減するために使用するものです。

申請方法

1. 限度額適用認定証の申請は、国民保険の場合は各市町村の窓口(国保年金課)、社会保険の場合は社会保険事務局(若しくは会社の担当の方に相談)で行います。
 2. 「**限度額適用認定証**」が発行されましたら、**当院の入院受付に提示してください。**
- * **国民保険の場合、健康保険税の滞納がある場合は交付されません。**
- * **マイナンバーカード保険証利用の場合、限度額適用認定証は不要です。**

自己負担限度額

▼70歳未満の方

区分		自己負担限度額	多数該当の場合
住民税課税世帯	ア	252,600円+(総医療費-842,000円)×0.01	140,100円
	イ	167,400円+(総医療費-558,000円)×0.01	93,000円
	ウ	80,100円+(総医療費-267,000円)×0.01	44,400円
	エ	57,600円	44,400円
住民税非課税世帯(オ)		35,400円	24,600円

▼70歳以上の方

区分		自己負担限度額	多数該当の場合
現役並み所得世帯 (負担割合3割)		252,600円+(総医療費-842,000円)×0.01	140,100円
	現役並みⅡ	167,400円+(総医療費-558,000円)×0.01	93,000円
	現役並みⅠ	80,100円+(総医療費-267,000円)×0.01	44,400円
一般世帯(負担割合1割・2割)		57,600円	44,400円
区分Ⅱ		24,600円	
区分Ⅰ		15,000円	

- * 多数該当とは、当該診療があった月を含め過去12ヶ月の間に4回以上高額療養の支給を受ける場合のことを言います。
- * 現役並み所得世帯、一般世帯は高齢受給者証の提示が必要になります。
- * 区分Ⅰ、Ⅱ及び現役並みⅠ、Ⅱは高齢受給者証と限度額適用認定証の提示が必要となります。

* **クレジットカードでお支払いされた場合は、病院窓口でのご返金はできません。**



メディカルセットのご利用について

メディカルセットとは

ご入院に必要な寝巻、肌着、タオル類等のレンタル品、また、おむつ類の消耗品を当院がご用意するサービスです。衛生面・管理面の向上の為、皆さまにご利用のご協力をいただいております。

1. 介護の負担を軽減し、時間の有効活用が可能

- 清潔な環境が作れると共に、入院時のタオルや衣類の洗濯から解放されます。
- 時間が有効に使えます。

2. 経済的負担を軽減

- 1日単位での貸し出しの為、緊急時及び短期入院時にはご家族の経済負担も軽減されます。

3. 使用数の制限はないので随時使用が可能

- 定期的なお着換え(入浴時および清拭時)が可能です。
また、汚れた場合にもすぐにお着替えができます。

4. 感染予防のための清潔な環境がえられる

- タオルや衣類は、専門業者により殺菌処理加工された清潔なものを常にご利用いただけます。
- 消耗品は新品をご利用するので安心して利用できます。

メディカルセットのお申し込み

お申し込みは、入院案内に同封の「メディカルセット申込書兼同意書」に必要事項をご記入のうえ、病棟スタッフステーションまたは担当看護師へご提出ください。

メディカルセット内容

基本セット (病衣・タオルセット)

- ☐ バスタオル
- ☐ フェイスタオル

【衣類】

- ☐ 室内着上下
- ☐ 甚平上下
- ☐ ガウン
- ☐ 介護つなぎ
- ☐ ケア寝巻
- ☐ 肌着

おむつセット

- ☐ テープ式おむつ
- ☐ パンツ式おむつ
- ☐ 尿取りパッド

※ メーカー指定はできません



- 基本セットには下着はございませんので、ご自身でお持ちいただくか1階売店にてお買い求め下さい。

メディカルセットのお支払方法について

- ご利用料金は、退院日もしくは定期請求日(月末)に、請求書を申請書記載のご住所宛てに郵送いたします。
- 月～土曜日(祝日・創立記念日・年末年始を除く)に、本館1階 売店でお支払いをお願いいたします。**入院費とは、別の請求になりますのでご注意ください。**
- 請求書の発行後、日付をさかのぼって中止依頼等は受け付けられませんのでご注意ください。

※ 「メディカルセット」は専門業者に委託しております。詳細な内容は、入院時に配布の「メディカルセットのご案内」についてをご確認ください。



入院費後払いサービスについて

通院支援アプリ「MyHospital」のご案内

当院は、通院支援アプリ「MyHospital（マイホスピタル）」を導入しています。アプリにクレジットカードを登録しておき、退院時に入院費をアプリで支払うことを病院職員に伝えることで、受付で会計をせずにそのまま退院・帰宅することができるサービスです。入院費はアプリから自動的に決済され、領収明細はアプリで確認することができます。



アプリ決済機能をご利用時の注意点

- 原則、退院前日までにアプリにクレジットカードのご登録をお願いします。
- 原則、退院日当日中にアプリ決済が完了します。決済完了のプッシュ通知がスマートフォンに届きましたら、アプリ内「会計」より領収明細をご確認ください。
- 退院日が日曜、祝日、年末年始と重なる場合、アプリ決済のタイミングが1日～3日程遅延する可能性があります。
- 領収書原本を発行したい場合は、退院日の翌日以降に会計窓口までお声がけください。詳しくは退院時にお尋ねください。
- 入院中に口腔外科を受診された場合は外来のお会計として処理されるため、入院費とは別でアプリ内「会計」へ領収明細が届きます。

登録方法・必要書類

小山記念病院でアプリを使用するには、本館1階入院受付窓口前のサポートブースにお越しいただき、本登録を行う必要があります。お気軽にお声掛けください。

本館1階入院受付窓口前アプリサポートブース

運営時間 月～木曜日 9:00～12:00

金曜日 9:00～15:00

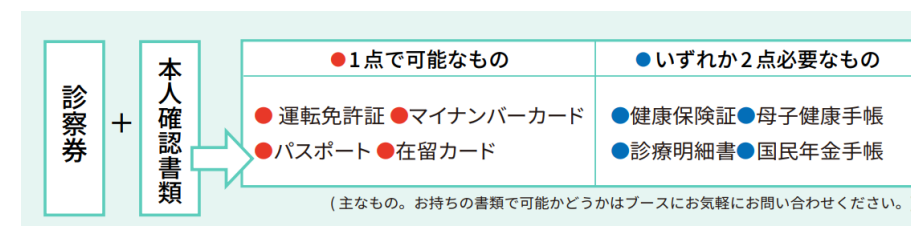
【登録手順】

- ① アプリを下記サイトよりダウンロード。（「マイホスピタル」と検索）

App Store

Google Play

- ② 基本情報を入力(仮登録)
病院を選択し、氏名、性別、生年月日、診察券番号を入力し送信します。
- ③ QRコードを受け取る(仮登録完了)
仮登録が完了すると、アプリにQRコードが表示されます。
- ④ 「MyHospital」サポートブースにて本人確認(本登録)
下記の書類をご提示いただき、本人確認を行います。



- ⑤ 登録完了
アプリにクレジットカードを登録するとオンライン(後払い)会計が利用できます。



病棟・病室のご案内

病棟のご案内

■ 共用で備えられているもの

電子レンジ

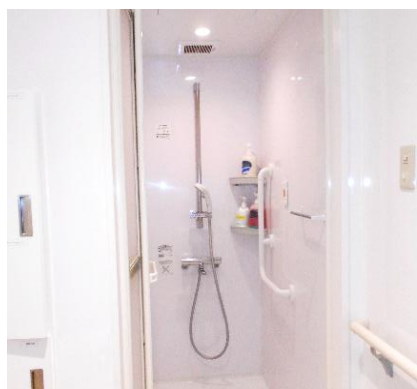
トースター

シャワー室



デイルームのご利用について

- 歩行または車椅子の許可のある方や面会の人数が多い場合、面会はなるべくデイルームをご利用ください。
- **デイルームのイスは持ち出し禁止**です。



シャワー室のご利用について

- 医師の許可が出た方は、シャワー浴をご利用いただけます。ご利用については看護師にご確認ください。
- ご利用時間

平日(土曜含む) : 9:00 ~ 16:00

■ 個人用に備えられているもの

セーフティBOX : 患者さん個人用の簡易保管箱です。病室の床頭台内にございます。

テレビ・冷蔵庫 : 各病室にございます。利用には申し込みが必要です。

病室のご案内

病室の設備はご自由にお使いください。

使用方法やその他、入院中の注意点につきましては、本冊子または各部屋のテレビにて配信されている「入院のご案内」をご覧ください。



特別室 ￥22,000(税込/日)

【設備】電動ベッド／大型テレビ／洗面化粧台
冷蔵庫／トイレ／風呂／エアコン
流し台／クローゼット

【家具】床頭台／テーブル／ソファ



個室(洗面・トイレあり) ￥7,700(税込/日)
(洗面・トイレなし) ￥5,500(税込/日)

【設備】電動ベッド／テレビ／冷蔵庫／エアコン
洗面化粧台・トイレ(ありの場合)

【家具】床頭台／テーブル／ソファ



2人部屋 ￥1,650(税込/日)

【設備】電動ベッド／テレビ／冷蔵庫／エアコン

【家具】床頭台



4人部屋 無 料

【設備】電動ベッド／テレビ／冷蔵庫／エアコン

【家具】床頭台

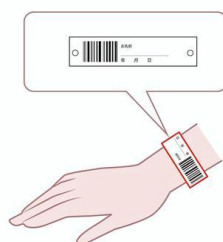


安全な入院生活のためのお願い

すべての患者さんに適切な医療を受けられるようにするため、患者さんご自身にも他患者さんや病院職員の医療提供に支障を与えないよう配慮する責務があります。患者さんご自身も通常の社会生活にない制約を受けざるを得ないこともあります。このことを十分にご理解いただき、ご協力くださるようお願い致します。

ご本人確認について

- **入院中はリストバンドの装着**をお願いしております。
また、全ての行為の確認時にご自身に名前を名乗って
いただいております。



外出・外泊について

- **外出・外泊する際は医師の許可が必要**です。
看護師にお申し出ください。許可がでましたら届出用紙のご提出をお願いしております。
- 帰院の際は必ず看護師にお声掛けください。やむを得ない事情で帰院が遅れる場合は病棟にご連絡ください。

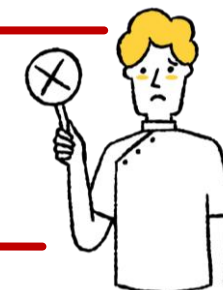
落とし物・お忘れ物について

- 万が一落とし物・お忘れ物があった際は、入院病棟にお問い合わせの上、1週間以内にお受け取り下さい。発見から1ヶ月経過した場合、破棄させていただきます。

禁 止 事 項

以下の場合には退院していただくことがございます。

- 治療にご協力いただけない方**(無断外出・外泊、喫煙、飲酒)**
- **暴力・暴言等、療養上の不適切な行為**があった場合



床頭台のご利用について

- 床頭台に設置されているモニタの画面に主治医、日ごとの担当看護師が表示されますのでご確認ください。
- 入院中のご案内・注意事項等は床頭台のテレビでもご確認ください。

テレビの使用について

- 個室以外でのテレビ視聴の際にはイヤホンのご利用をお願い致します。
- 消灯時間以降のご利用はご遠慮ください。
- リモコンは退院時には所定の位置へご返却ください。

貴重品について

- 貴重品はお持ちにならないようにお願いします。私物には全てお名前を書く、セーフティBOXに保管をするなど、ご自身での管理をお願いします。
- 退院時にセーフティBOXの鍵は所定の位置にお戻しください。
- **万が一、盗難・紛失が発生した場合、当院では一切の責任を負いかねます。**





感染予防

入院中は病気や治療の影響などにより、普段よりも身体の抵抗力が弱くなることがあります。ご自身を感染症から守るとともに、院内へ感染を広めないために以下の点についてご協力ください。

手指衛生について

感染症から身を守るため、食事の前後・トイレの後・検査の後・病室へ入る前など、手洗いまたは手指の消毒をこまめに行って下さい。病室の入口や廊下に設置してある速乾性手指消毒剤をご使用ください。



1回の消毒は2ml(500円玉大)以上、手にとることが必要です。薬剤が乾くまでの間にしっかりと消毒時間を取りましょう！

个人防护具(マスク・手袋・エプロン)について

- 感染予防のため、ご入院の患者さんには常時マスクの着用をお願いしております。
- 院内スタッフは、感染予防と感染拡大を防ぐために、帽子・マスク・手袋・ビニールエプロンなどを着用します。場合によって、ご家族にもご協力をいただくことがあります。



ノーズピースを鼻の形に合わせて、顎の下まで伸ばして着用しましょう！

感染確認の検査について

必要に応じて、感染確認のための検査をさせていただくことがあります。検査を行う場合は、医師または看護師よりご説明をさせていただきます。



転倒・転落予防

入院中は病気や治療の影響などにより、普段よりも体の機能が低下しており、ちょっとしたことに転倒や転落のリスクが潜んでいます。転倒・転落によるけがなどでさらなる治療が必要になったり、入院期間が延長する可能性があります。

- ベッドの下の履物を取ろうとした
- 立とうとしてつかまったらテーブルが動いた
- 点滴台につかまったらそのまま台が動いた
- 車いすに乗ろうとした

当院は、転倒転落チェックシートなどでリスクアセスメントに努めています。



移動時は付き添いが必要かな？



【一人で大丈夫！】とは考えないで声をかけてください。



少しでも不安を感じることは、遠慮なくスタッフに声をかけてください。



実は1週間前に椅子に座ろうとして転んでしまって…



お家であったことも話していただくと助かります！





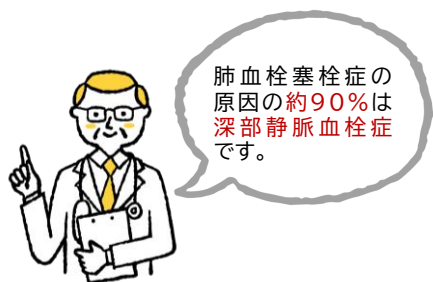
肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症予防

● 肺血栓塞栓症とは？

血液のかたまり(血栓)が肺の血管に詰まり、息苦しくなったり、胸が痛くなったりします。時には心停止を引き起こすことがあります。

● 深部静脈血栓症とは？

血管の流れが悪くなり、足の深い血管(骨盤内・足の太い血管)に、血栓ができる病気です。

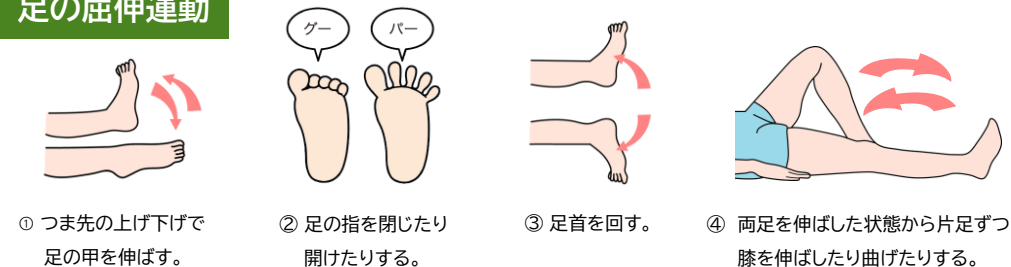


どんな時に血栓はできやすいか？

- 長い間寝たきりの状態
- 手術などで一時的に動けない状態
- カテーテルを使った検査や治療などを行った時

● ご自身でできる予防法について

ベッド上での足の屈伸運動



正しい弾性ストッキングの履き方



- シワやよじれがなく、足の観察用の穴から足先が出ないように着用します。誤った着用は、痛み、発赤、水泡、むくみの原因になります。

※ 痛みや腫れなど、気になることがありましたら、スタッフへお声がけください。



万が一災害が発生した時は？

■ 災害への備え

- 入院されましたら予め、床頭台モニタにて避難経路をご確認ください。
- ご自身の靴等、足を守る物をベッドの近くにご用意ください。
- 避難の際は、頭や身体を守るもの(枕や毛布等)をお持ちください。
- 避難の支障にならない様、ドア付近には物を置かないようお願い致します。

■ 災害(火災・地震)が発生したときは

- 非常放送が流れます。
スタッフの指示があるまで、ご自身のベッドにてお待ちください。
- 避難指示が出た場合、スタッフの指示に従い、落ち着いて行動してください。

■ 災害時のエレベーター使用について

- 災害(火災・地震)時、エレベーターは使用厳禁です。
- ※ 火災発生時 … 1階に緊急停止します。
- ※ 地震発生時 … 震度4以上を検知した場合、最寄りの階に緊急停止します。

慌てずに
スタッフの指示に従って
行動してください。





携帯電話のご利用

入院中の携帯電話は、**電源を切ってくださいかマナーモード**にさせていただきます。
通話いただく際は「通話可能エリア」のみでのご利用をお願い致します。



携帯電話通話可能エリア

【本館】 正面玄関、救急外来入口、健康管理センター入口

【別館】 別館入口

【病棟】 各病棟デイルーム
新生児室前 通話可能エリア(2階西)
各個室(多床室での通話は禁止です)



携帯電話使用禁止エリア

【本館】 各検査室

【2階】 手術室、透析室

【病棟】 HCU、CCU

このエリアでは携帯電話の
電源をお切りください。



携帯電話通話禁止エリア

【本館】 上記エリア外

【別館】 上記エリア外

【病棟】 上記エリア外

マナーモードに設定の上、
音声通話や音の出る作業
は禁止です。



個人情報の取扱い

■ 私達は患者さんの個人情報をお守り致します。

ご家族への病状説明は入院から退院まで同一の方でお願い致します。

電話でのお問い合わせには対応できない場合もございます。

■ 病室入口の患者名表示について

患者取り違い等の事故防止の為、病室入口に患者さんのお名前を表示しております。

お名前の表示を希望されない方は、入院受付窓口までお申し出ください。

■ 面会に対する取扱いについて

総合案内窓口、ナースステーションにて、面会者のお申し出により病棟をご案内して
おりますが、入院の非公開を希望される方は、入院手続き時に予めお申し出ください。



“ご意見箱”のご利用について

当院では皆様に信頼され選ばれる病院であるために、「患者様・ご利用者様の声」を
出来る限り取り入れて参りたいと考えております。

お気付きの点がございましたら、些細な事でも結構ですので、ご意見・ご要望を
お寄せください。

院内全体で検討し、掲示板でご返答しております。

“患者様の声” 設置場所

【本館】 診療受付C前 ・ 健康管理センター入口前
内視鏡センター待合室 ・ 各病棟デイルーム

【別館】 別館受付横 ・ 透析センター

(週1回の回収)





お食事について

主治医の指示のもと管理栄養士が栄養管理計画をもとに栄養管理を行っています。
食物アレルギーや禁止食品等についてはご相談ください。

- 入院時の食事代につきましては診療にかかる費用とは別に自己負担となります。
- 入院中の食事時間は次の通りです。



朝食 8:00頃



昼食 12:00頃



夕食 18:00頃



- * 入院中のお飲み物については各自でご準備下さい。
- * お食事は適時適温で提供しております。食中毒防止のため配膳後1時間以内にお召し上がりください。
- * 食事のお膳に付いているお箸やスプーンなどは必ずご返却下さい。

選択食をご提供しています

対象者：一般常食・常軟食・全粥食をお召し上がりの患者さん
実施日：月・水・金曜日の朝食と夕食
方法：昼食時に翌週の記入用紙を配布致しますので記載の上、
お膳に乗せて下膳して下さい。
※朝食は主食を、夕食は主菜を2種類の中からお選びいただけます。

産科のお食事

栄養士・調理師を中心としたスタッフが栄養のバランス・カロリーを考えた産科食を心をこめてご提供いたします。

出産時は産後食、おやつ、お祝い膳の提供を行っています。



- お食事に関するご質問、ご要望等は主治医または看護師にお申し出ください。
担当管理栄養士が病室まで伺います。



栄養相談

医師の指示により栄養食事指導を行っています。
食生活の改善や個人での栄養管理方法など丁寧に指導致します。

- 糖尿病・心臓高血圧・腎臓病・消化管術後・がんなどの食事について
- 指導料は保険が適用されます。

栄養サポートチーム(NST)について

入院中の栄養状態を評価し、適切な栄養療法が行えるよう、
NSTチームによる回診、指導及び支援を実施しております。



口腔ケア

歯や入れ歯の汚れの中には細菌が多く存在しています。これらの細菌は肺炎などの呼吸器感染症の原因になります。また、がん治療中は口内炎が起きやすくなることがわかっています。入院前、手術前後にしっかりとケアをしておくことで、入院中の思わぬトラブル防止につながります。

**プロによるお口の管理をしっかり受けて、万全の状態
で入院、手術に臨みましょう！**

- 手術後の肺炎予防、傷口の部位によっては感染リスク減少
- 気管挿管時の歯のトラブル予防
- 口腔機能向上、生活の質が改善
- 入院期間の短縮、医療削減の可能性
- 抗がん剤治療による口腔トラブルの予防・症状緩和

* ケア時には歯科診療費が発生し入院会計とあわせて請求させていただきます。





ご面会の方へのお願い

患者さんの多くは、ご家族と離れて不安な入院生活を送っていらっしゃると思います。ご家族の方や親しい友人の方の面会は、大きな励みや気分転換になりますので患者さんの病状にあわせてお越しください。

■ 面会時間について

平日(土曜含む) 14:00 ~ 17:00
HCU・CCU入室患者様へのご面会 ... 14:00 ~ 17:00

* 病状により面会及び面会時間を制限させていただくことがございます。

■ HCU・CCUの面会について

- 医師もしくは看護師の許可を得てください。
- 面会者は面会記録用紙に必要事項を記入してください。
- 原則、面会のご家族のみとし、面会はお1人ずつをお願い致します。
- 15歳未満の方のご面会はお断りしております。
- 面会時間を守り短時間(5分~10分程度)としてください。

■ 面会の手続き

面会手続きの上、面会証を受け取り、見える所につけてください。



感染対策の面会制限期間中は、医師の許可があるご家族のみの面会になります。

■ お見舞い品について

食べ物のお見舞い品は、治療上お断りすることがございます。

■ 感染予防について

- かぜ症状や発熱など感染症状のある方は、ご面会をお断りしています。
- 感染症流行時期の15歳以下の方の面会はお断りしております。
- 生花のお見舞い品は、感染予防のためお断りしています。

病室の入室前に「マスク着用」「手指消毒」をお願い致します。マスクをお持ちでない方は、職員にお声掛けください。



患者サポートセンターのご案内

コンシェルジュのご案内

患者さんやご家族からの様々な相談をお伺いするため、相談窓口コンシェルジュを配置しております。誰(どこ)に相談したらよいか分からなくて困っているようなことなどをお伺いしますので、お気軽にお声がけください。

医療相談室のご案内

がん相談・脳卒中療養相談・医療相談など、病気や治療に関することでお悩みの方の様々な質問や相談をお受けし、問題解決のお手伝いをさせていただきます。

● 相談対応者

医療ソーシャルワーカー(相談内容に応じて各専門職)
認定看護師

● 対応時間

平日(土曜含む) ... 9:00 ~ 17:00



入退院支援室のご案内

入退院支援室は、入院前・入院中・退院後の患者さんが安心して過ごせるように、看護師・医療ソーシャルワーカー、薬剤師、相談の内容によって専門の担当者が様々な支援を行います。

患者サポートセンターの役割

- 入院前問診(入院にあたってのオリエンテーションや心配ごとの相談)
- 退院にあたっての不安や在宅療養に関する相談
- 地域の訪問診療や訪問看護、相談機関に関する相談
- 医療費や経済的な心配に関する相談
- リハビリ病院や療養型病院、介護施設に関する相談
- セカンドオピニオンに関する紹介相談
- 地域医療機関等との連携



* 入院患者さんにおいては、まず、病棟師長・担当看護師にご相談ください。



かかりつけ医について

国の政策に基づき、「かかりつけ医」と「急性期病院」の機能分担を明確にし、協力しあって、質の高い医療を提供します。

■ 退院後について

日常行う診療や健康管理等は「かかりつけ医」、精密検査や入院・手術は「当院」といった、それぞれの役割、機能を分担し、患者様のためにお互いに連携をしながら、より効率的で効果的な医療を提供致します。

かかりつけ医 の役割

初期治療

慢性的な治療

訪問診療

健康管理



日常行う診療や健康管理を行う、身近な医師のことです。体調で気になることがあったらまず「かかりつけ医」に相談しましょう。
普段からのお付き合いを大切にし、健康状態や持病について把握しているため、気軽に相談できます。また、より適切な診療科を紹介してもらえます。

小山記念病院 の役割

紹介外来

手術・入院治療

救急医療

高度・専門治療



検査や治療が終了し、病状が安定している患者さんは、かかりつけ医またはご自宅近くの病院やクリニックにご紹介させていただきます。
場合によって、6～12か月毎に、小山記念病院にも受診していただき精密検査やより高度な診断・治療を行います。「複数主治医制」をとりながら、患者さんを治療していきます。

皆様の治療がスムーズにいきますようご協力をお願い致します。



診断書・証明書について

■ 申し込み

書類受付窓口 本館1階 書類受付窓口

持参する書類は、事前に証明内容をご確認のうえご依頼下さい。

書類の種類によりますが、出来上がりまでは2～6週間かかります。

出来上がり後のご郵送を希望される患者様は窓口にてご相談ください。

* 入院中の患者様の生命保険診断書につきましては、退院精算後にご依頼ください。

■ お受け取り

お受け取り 本館1階 書類受付窓口

郵送希望 ご指定のご住所へ郵送

書類代のお支払いと引き換えにお渡しできます。

お受け取りの際は「**各種診断書・証明書の申込書(引き換え券)**」、をお持ち下さい。

申込人以外の方にはお渡しできません。

* 郵送での受け取りをご希望される場合は、**診断書・証明書料金及び郵送代を事前にお支払い下さい。**



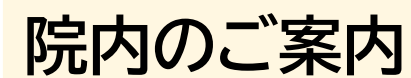


病院設備とサービス

郵便ポスト 	【場 所】 本館 正面玄関前
自動販売機 	【場 所】 本館 1階 売店横 各階病棟 デイルーム
テレビ 	各部屋に設置されています。 利用には申し込みが必要です
冷蔵庫 	各部屋に設置されています。 利用には申し込みが必要です
ランドリー 	【場 所】 4階ランドリーコーナー 【利用時間】 7:00 ~ 19:00 【利用料金】 2時間10分 400円 * 洗剤販売機も設置
両 替 機 	【場 所】 本館2階・4階 デイルーム
A T M 	筑波銀行のATMが設置されています。 【場 所】 本館 1階 売店横 【営業時間】 9:00 ~ 18:00 (土・日・祝日9:00 ~ 17:00)

売 店 	【場 所】 本館1階 【営業時間】 平日 8:30 ~ 17:00 土曜日 8:30 ~ 15:00 【定 休】 日・祝日・創立記念日・年末年始 ● 入院期間中のレンタル用品の精算は、売店での精算になります。 ● 入院生活に必要なものの一部も取り扱っています。 歯ブラシ・歯磨き粉 ティッシュペーパー ウェットティッシュ
理・美容 サービス 	【場 所】 病棟 【利用時間】 第2・第4週の月曜日 【料 金】 自費(入院費と共に請求となります) 事前申し込みが必要です 病棟の看護師に申し込みください
カート 貸し出し 	【場 所】 1階の入院受付窓口 荷物をたくさんお持ちの患者様へカートの貸し出しを行っております。

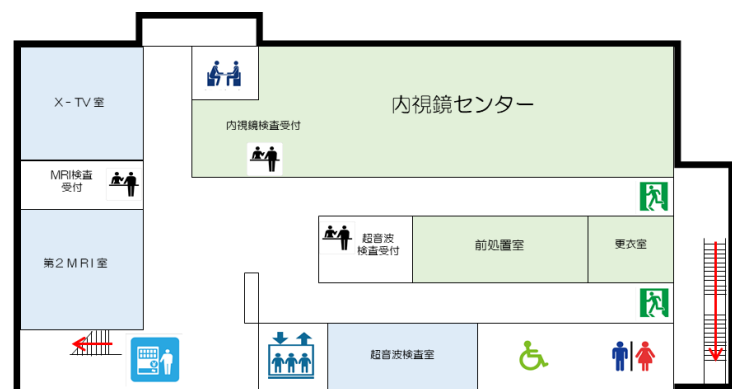




1F



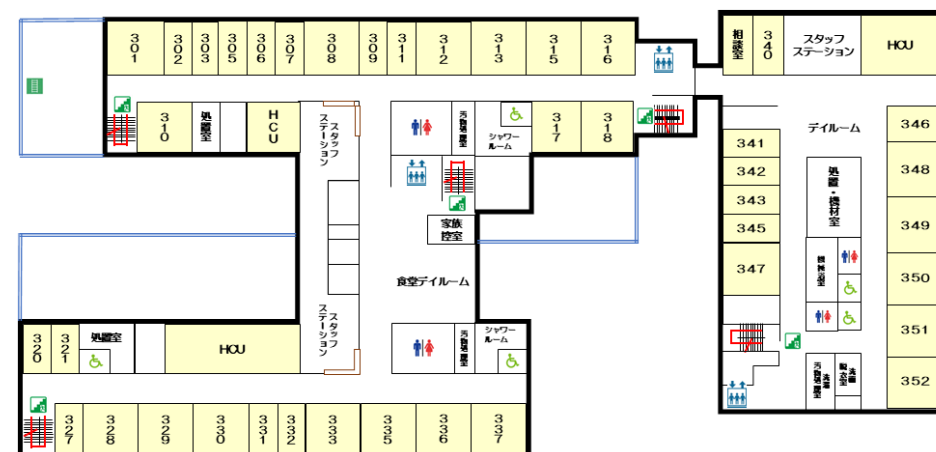
B1F



2F



3F



4F

